

第2号様式（第3関係）

平成24年度第2回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成24年11月30日（金）午後1時30分から
- 2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室2
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員
（役職及び氏名） 会長：岡田洋司
委員：宮沢洋子、野村昌敏、渡辺博史、岡島 剛、谷口富士子
岡島千衣子、山田久美子、安藤証一、大野容子
欠席：山本達三、石黒俊彦
事務局：坪井 悟教育部長、水野典昌課長、佐藤正司係長
- 4 議題 (1) 平成24年度生涯学習事業の進捗状況について
(2) その他
- 5 会議資料 ・平成24年度生涯学習事業の進捗状況について 資料NO.1
・平成24年度生涯学習学級講座受講状況について 別紙1
・文化振興事業パンフレット、生涯学習情報「生きがいタウン(後期)」他

6 議事内容

(司 会) 本日は、お忙しい中、定刻までにご参集いただきありがとうございます。ただ今から第2回生涯学習推進審議会を開催します。議題に入ります前に、この審議会等の議事録はホームページに掲載することをご承知おきください。

—配布資料の確認—

それでは、最初に会長よりあいさつをいただきます。

(会 長) 年末を迎え、選挙もあり、世の中がにわかに慌しくなってきました。しかし、どの候補者も生涯学習について語らないのが残念でなりません。生涯学習から生まれる力を、町づくりのために活用すれば、社会全体の大きな力になると思います。

近頃気になることがあります。地下鉄や電車、スーパー、CDショップの中でもヘッドホンで音楽を聴いている若者が多いことです。少なくとも20年位前までは、電車の中で本を読む人たちがもう少し多かったと思います。本を読む人が減ってきているという現象が、生涯学習の行く末にも当てはまるようで危機感を持っています。

受験勉強中心の学校教育が、若者に「学ぶ」ことの楽しさを忘れさせてしまったのではないのでしょうか。その問題をきちんと整理しないと生涯学習の発展はないと思います。

(司 会) 次に、坪井教育部長があいさつを申し上げます。

(部 長) 本日はご多用のところご出席いただきありがとうございます。

本来なら教育長があいさつをするところですが、公務により出席できませんので代理であいさつを申し上げます。

平成21年度に町の新生涯学習基本構想・基本計画が示され、早いもので3年が経過しようとしています。その間、震災や外交政策などによって社会情勢の変化はさらに拍車がかかり、私たちの暮らしも大きく変わりました。とりわけ人々の考え方、価値観、人生観などが大きく変わったような気がします。生涯学習基本構想のテーマである「だれもが学び、学びをつなぐ、人が輝く生きがいタウン」の実現が大きく変わったとは思いませんが、生涯学習のあり方を見つめ直すことは大切だと思います。

今回の審議会では、生涯学習の現状と進捗状況を確認いただき、今後の方向性や施策に対してご意見をいただきたいと思います。

(司 会) それでは、これより議題の審議に入ります。ここからの取り回しは会長をお願いします。

(会 長) 議案(1)「平成24年度生涯学習事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。

～平成24年度生涯学習事業の進捗状況について～

資料により説明。

(会 長) 進捗状況を事務局より一括して説明していただきましたが、ご質問、ご意見をいただきたいと思います。

(委 員) 私は、ヨガ教室と英会話を受講しました。とてもいい内容なのに参加者が少なくてもったいないなあと思いました。友だちを何度か誘いましたがなかなか参加してくれません。受講者が増えるいい方法はないでしょうか。

(会 長) 講座の受講者を確保するのに、何処の自治体も四苦八苦しているようです。そう簡単に解決できる問題ではありませんが皆さんで考えていただきたいと思います。

(委 員) 参加者が集まらず「昔遊び」が中止になりましたが、その理由に何か心当たりはありますか。

(事務局) 竹馬と竹とんぼを作る講座です。内容が毎年同じでマンネリ化してきたことと、「ふれあいひろば」と内容がバッティングしている影響もあると考えています。

(委 員) 講座受付時にアンケート調査を実施しているということですが、講座終了時に行うほうが効果的ではないのでしょうか。また、前期と比べ後期の回収が少ないのはなぜですか。

- (事務局) ご指摘のように、アンケートは講座終了時に行った方が効果はあると思います。しかし、色々な事情があり講座によっては終了時にできないものがあるため、現在は、4月と9月の講座申し込みの際にお願いしています。前半に回収件数が多いのは、豊寿大学、幼児体操、児童体操など募集人員の多い講座が集中するためです。
- (委員) 講座の内容に興味があり「オープンキャンパス」に参加しました。20人の募集に対して13人の申込みでしたが、興味深い話がたくさん聴けたし、面白い講師にも出会えて、思いのほか楽しい講座でした。この講座に参加して、また、本を読みたくなりました。
- 参加者が集まらないのは、情報誌の設置場所や宣伝・啓蒙にも問題があると思いますが、「参加してよかったよ」という口コミが広がることが大切だと思います。
- (会長) オープンキャンパスに係わっている人間の一人として申し上げます。「もっとこうしたいほうがいい」とか「こういう話が聞きたい」など、どしどしシビアなご意見を突きつけて下さい。その方が、いい講座になると思います。
- (会長) 情報誌に参加者の感想を掲載してはいかがでしょうか。
- (事務局) 参加者の感想は、町広報「とよやま」に毎月2件ずつ掲載しています。
- (委員) 歴史講座で大山川の歴史を取り上げていますが、町の歴史を守り、伝承していかなければ消えてしまいますので、とてもいいことだと思います。是非、今後も続けてください。
- (委員) 歴史に興味をもってもらうために、大河ドラマに関連した講座を開催してはいかがでしょうか。
- (会長) 愛知県史編さん事業の一環で「県史を語る会」を各市町で開催しています。県の事務局に声をかけると豊山町でも開催できるかもしれないので活用されるのもいいと思います。
- (委員) そば打ち道場の定員が10人と少ないのはどうしてですか。多くの方が参加できるように、回数を増やしてもらえませんか。
- (事務局) 講師が持参できる道具の数か10人分しか用意できないためです。とても好評な講座なので回数を増やすなど、多くの方が参加できるよう工夫したいと思います。
- (委員) 鉄崎幹人の自然探検隊に大人だけで参加できないでしょうか。
- (事務局) 鉄崎さんの意向もあり、親子参加を前提としていますが、もし、空席がある場合は、講師に承諾をいただき参加できるよう検討してみます。
- (委員) 私はヨガをやっています。以前、男性が参加したいと言われましたが女性ばかりのサークルのためお断りしたことがありました。昼間に60歳以上の男性が参加できるヨガ教室をやってもらえませんか。
- (事務局) ヨガを希望される男性がどれだけあるか未知数なので、即講座開講という訳にはいきません。今後、状況を調査していきたいと思います。

(委員) 昨今は健康志向が強くなってきたし、食への感心も高くなってきました。栄養と体操を組み合わせたような、または成人病予防やダイエットの講座を開催してはいかがでしょうか。

(事務局) 現在、保健センターで同じような趣旨の講座を行っており、それも広い意味で生涯学習の範疇として統括しています。とかく縦割りといわれている行政の中で、それを壊すのが生涯学習ですので、今後とも情報交換を密にして連携を深めていきたいと思えます。

(会長) 他にご意見などありませんか。では、第1号議案「平成24年度生涯学習事業の進捗状況について」をご承認いただける方は拍手をお願いします。

(拍手)

(会長) 第1号議案「平成24年度生涯学習事業の進捗状況について」は全員の拍手で承認されました。

続きまして、「その他」ですが事務局から何かありますか。

(事務局) 特にありません。

(会長) ほかに皆さん方からご意見や質問などはありませんか。

それでは、皆さんのご協力により、貴重なご意見をいただき実のある会議になりました。これで、本日の議題は全て終了します。

お疲れ様でした。

上記のとおり平成24年度第2回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成24年12月17日

会長 岡田洋司

署名人 宮沢洋子